

元オイリー肌で
毛穴が目立つ

たるみ毛穴 を解消する

もともと毛穴が目立つ肌質。
たるみが加わったのが
最近特に毛穴が気になるように。
美容医療に抵抗のない
設楽さんがリフトアップに挑戦。

ダウンタイム覚悟で プリンとしたハリ肌に

年齢不詳な美肌の持ち主、中野おおい先生が院長の「あおいたリニッタ銀座」(P.10)で書面で、たるみ毛穴治療を同知。

「たるみ毛穴にはプラセンタコエンザイムレーザーの一種モザイクレーザーの施術がいいですよ。私も受けたけれど、細胞活性化するので、毛穴、たるみ、美白など実はいろいろんな効果があるんです。ただし……直後は赤々になるし、ダウンタイムが必要ですよ」と先生。しかし「痛みより、自分が幸せになるほうを選びます」という設楽さんの力強い決意のもと、早速治療室へ移動。

モザイクは違う方法でレーザーを2回照射する治療。まず1回目のレーザーを照射してみると、「チリチリと熱くなってきた」と設楽さん。そして特別メニューEGF導入まで。これ、プラセンタなどの肌活性成分をレーザー直後に導入することで、肌の奥まで浸透させるスペシャルケア。導入後、2回目のレーザー照射に入ると「けっこう、きますね」と、試験の時間が！

治療後、目のまわり以外が赤く腫れている(赤い部分)。大丈夫なのだろうか。「3時間くらい赤く腫れますが、翌朝には、お風呂あがり、くらの赤みに。3日後には落ちるので安心してください」とのこと。設楽さんも「数日たつと産毛をそった前後のまぶたのツルツル(4)の手ざわりに。ほうれい線も目立たなくなり、確実に毛穴もリフトアップ」と我慢したごんの効果実感だ。



マリン美容部
設楽美幸さん

30歳。シミ治療の経験はあるが、たるみ系のレーザー治療は初めて。美容医療にポジティブで、「気持ちが上がると効果がある」と設楽さん



※1 モザイクで 肌をリプレイス

約60秒と長めの治療。スタンプを押すように全面にレーザーを照射したあと、さらにクルクルと円を描きながら2回目の照射を。ずき痛なくそして効果的に肌へレーザーを当てるため

※2 EGF導入で奥まで 美肌成分を入れ込む

プラセンタやコエンザイムなどの肌の再生り成分を、レーザーで毛穴より小さい穴があいた肌へ導入。ハリやツヤがアップ。モザイクとの組み合わせで、1回 ¥194,250(トータル¥157,300)



※3 赤く腫れるダウンタイムが……

直後のメイク(4時間後にはOK)もNGで若干の腫れもあるの、帽子やマスクの持参がおすすめ

After



Before



※4 リフトアップ&肌ざわりもUP

数日のダウンタイム後は、肌の手ざわりがよくなるのを目玉実感したそう。Beforeに比べてほうれい線のたるみが軽減し、フェイスラインも引き締まる小顔効果が、リフトアップしたことで毛穴も目立たず、肌トーンもアップ